

新春恒例ビオラ合宿

今井信子さん、小樽で指導8回目

国内外の若手演奏家が小樽を代表するビオラ奏者今井信子さんの指導を受ける「ゆらぎの里ビオラマスタークラス」が、1月4日に開講する。今回は札幌や小樽の若手作家の作品展と合わせた演奏会など多彩な催しを計画、実行委は「一流演奏家と若手の共演、造形作家とのコラボを多くの市民に親しんでいただければ」と話している。

(米林千晴)



今年1月のビオラマスタークラス
ユイヤーコンサート

造形作家とイベントも

2004年から始まるなど5曲を奏でる。前日、8回目となる「寒売」り2500円(当日3千円)、高校生以下オラ奏者12人、チェロ奏者1人の計13人が参加する。欧米に留学中の学生が中心で、最近少は台湾出身でアメリカに留学中のエイチ・ゼンさん(16)。

恒例の「ニューイヤー・コンサート」は14日午後6時半から、小樽市民センター・マリオンホールで。受講生と今井さんによるヨハン・シュトラウス2世の「美しく青きドナウ」

今回は例年以上に日程に余裕があることから、実行委は期間中に多くの音楽イベントを企画している。

△版画や陶芸、ガラスなど多彩な作品を展示する。

問い合わせは、実行委 ☎0134・54・4174へ。その他の演奏会は以下の通り。

▽議事堂コンサート
6日午後0時15分、

市議事堂、無料▽今井さんによるシューベルト「冬の旅」全曲演奏会 6日午後6時、朝里クラッセホテル、2千円(予約制)▽ミニコンサート 11日午後6時、同ホテル、千円(高校生以下無料)

同時に開催し、消しゴ